



愛知教育大学 (愛知県)



高度で実践的な教育・指導を実施

◇大学紹介

○大学の概要

愛知教育大学は、学術の中心として、深く専門の学芸を教授研究するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する学問の府として、教育研究活動を通して世界の平和と人類の福祉及び文化と学術の発展に寄与することを目指しています。

教育学部は、教員免許の取得が卒業要件の「教員養成課程」と、教員とともに子どもの教育を支える専門職育成のための「教育支援専門職養成課程」で構成されています。

大学院教育学研究科は、教育実践高度化専攻（学校マネジメントコース、教科指導重点コース、児童生徒発達支援コース、地域・教育課題解決コース）と教育支援高度化専攻（臨床心理学コース、日本型教育グローバルコース）で構成され、学校・地域及び教育関係諸機関との連携を活かしつつ、更なる学校教育の質的向上を図ることを目的とし、現職教員、教育関係者、社会人等も対象に教育実践に活かせる研究能力の養成を行っています。また、教育実践の場として、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園が附設されています。

本学のある刈谷市内は、トヨタグループ企業はじめ民間企業が多数あり、ものづくり教育にも適した環境にあります。

○国際交流の実績

- ・留学生数 58名（2019年10月現在）
- ・受入実績（年間受入数）

	2017	2018	2019
留学生数	43	62	66
教員研修受入実績	2	5	7

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

教員養成大学としての特色を活かして学校教育に関する理論と実践を融合した指導を行います。

○受入定員

12名

○研修コースの概要

・日本語教育

1. 文部科学省が指定する日本語コース（名古屋大学）で10～3月の半年間の日本語教育を受けます。
2. 4月からは本学において日本語の初級・中級・上級・作文・漢字などの授業を受講することができます。

・専門教育

1. 希望する研究テーマにより、指導教員が個別に研修を行います。
2. 教員研修留学生用の授業科目は開設していませんが、学部又は大学院の授業を受けることができます。
3. 指導教員の指導を受け、研修修了論文を作成します。

・見学・地域交流等の参加型科目

以下のプログラムを用意しています。

1. 附属学校の授業への参加・見学
2. 地域の学校での児童・生徒との交流活動
3. 日本人学生が企画する学内での交流活動
4. 外国人留学生を対象とした見学旅行
5. 地域の諸団体が行う日本文化体験等の行事

・その他

日本人学生の日本語チューターと専門チューターがサポートします。

◇修了生へのフォローアップ

修了後、国際交流センターや指導教員による個別相談対応

◇宿 舎

○宿舎数

・学生寮単身用 12部屋

○宿舎費

・学生寮単身用 一律23,000円

ただし、宿舎費は電気等の使用量によりかわることがあります。

○宿舎設備・備品

バス・トイレ付きです。洗濯室、ラーニング・コモンズがあります。

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

学生寮はキャンパス内にあります。徒歩約10分のところにコンビニエンスストアやスーパーマーケットがあります。最寄りの鉄道の駅（知立駅）まではバスで約20分です。

◇問合せ先

大学所在地 〒448-8542

愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

担当部署 愛知教育大学 学生・国際課
国際交流室 国際交流係

連絡先

TEL:0566-26-2178

FAX:0566-26-2711

E-mail:kokusaikoryu@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

ホームページ:<http://www.aichi-edu.ac.jp/>

<http://www.aichi-edu.ac.jp/cie/>